

# J F 組合学校ニュース 23号

全国漁業協同組合学校 2017.5.15

## —2017年度 第78期入学式—

### J Fを担う学生8名が入学

4月7日(金)午前11時より、第78期の入学式が本校の教室で新入生8名を迎えて行われました。

ご来賓の全国漁業協同組合連合会の古関専務理事が、「水産業を取り巻く環境は変化し、厳しいだけでなく、明るい兆しも出てきている。入学された8人の皆さんには、水産業の成長に貢献していただけるように組合学校でしっかり学び、漁業の将来に明るい展望をもって臨んでいただきたい」と激励。続いて農林中央金庫の後藤彰三常務のご祝辞を青田博志 J F マリンバンク部主任考査役が代読、J F 共水連常盤和己常務、組合学校同窓会の高橋忠志会長からのご祝辞に8名の入学生たちは熱心に耳を傾け入学の決意を新たにしました。吉田校長は訓辞として、「J F グループには、人が生きることに必要な水産食料を供給し、海を守り、漁村地域を活性化していくという大切な使命があり、こうした役割に向けて漁協が中心となって浜を元気にしている事例も数多く見受けられる。新入生の皆さんは、一年後の今頃には、J F の若き担い手として多くを期待され、漁協現場の真只中に入ることとなります。そのとき、皆さんは、どのような場面においても、明日の漁業を見通し、漁業者のために奉仕するという漁業協同組合の目的と使命をしっかりと自覚し、自信を持って向ってほしい。そのためにこの学校で漁業協同組合について、協同運動について自問・自答しながら、自ら学び考えるという高い目標を持って学生生活を送って欲しい。また、寮生活では自らを律し、周りを思いやる心を大切にしたい。自分のことだけでなく、相手に敬意を払い、相手の気持ちを想像し、相手の気持ちを理解する力を養って欲しい。そして、J F グループの深い理解と助力に支えられていることに感謝しながら有意義な学生生活を送ってほしい」と述べました。

最後に、新入生を代表して辻 崇宏さん(千葉県)は「本日入学した8名が1年間の寮生活で協同組合精神を養い切磋琢磨しながら励み、目標達成に向けて邁進をしてゆこうと決意しています」と力強く宣言をしました。入学生の出身は、北海道5名、青森県1名、千葉県1名、埼玉県1名。

## 入学生の紹介

氏名	推薦団体等	氏名	推薦団体等
片岡 龍玖	根室湾中部漁業協同組合	藤原 颯晟	北海道枝幸高等学校
森谷 柚紀	北海道湧別漁業協同組合	東田 裕介	青森県むつ市漁業協同組合
佐々木啓翠	北海道猿払村漁業協同組合	辻 崇宏	東京農業大学
佐藤 浩樹	北海道北るもい漁業協同組合	閑林 拓海	埼玉県立草加東高等学校

学生は、「漁協職員として必要な知識と考え方」、「卒業後の社会人・漁協系統人としての生き方及びマナー」を習得する為に、基礎・実務科目等の勉強と、寮生活で助け合いと向上心を持ち一人ひとりが成長することを目標にして学校生活を送っています。

5月10日(水)は、入学後初めての見学研修として、中央水産研究所と横浜市漁協(神奈川県横浜市)に伺いました。6月には、入学後初めての検定試験(日商簿記3級)を受験します。

## 求人のお願い

新規採用を予定されている漁協および系統団体におかれましては、本校に求人をいただけますようお願いいたします。

## —第77期生14名が巣立つ—

### 全員がJFグループの一員として

2016年度(平成28年)第77期の卒業式を、去る3月9日に挙行了しました。JFグループの新しい担い手として巣立った学生は14名、卒業総数は2,631名となりました。第77期生は、校長賞4名、皆勤賞7名、精勤賞2名。各賞では、水産庁長官賞に柴崎一正さん(現:青森県野辺地町漁協)、全漁連会長賞に村上一輝さん(現:愛媛県信漁連)、漁村教育会理事長賞に久保田紘平さん(現:北海道厚岸漁協)が受賞しました。

就職については、13名(復職者4名含)が漁協系統団体へ就職し、1名が漁業後継者として本校から笑顔で旅立ちました。本校に求人および採用をしていただきました各漁協系統団体、学生をご指導いただきました関係者の皆様には心からお礼申し上げます。若い力を存分に発揮して、水産業の発展に永く貢献ができる人材へと成長してくれることを願い送り出しました。ご指導のほど、宜しくお願いいたします。

## 卒業生の紹介

氏名	就職状況等	氏名	就職状況等
大坂 光	北海道八雲町漁業協同組合	三鹿 瑞紀	北海道小樽市漁業協同組合
木村 駿斗	北海道猿払村漁業協同組合	久保田紘平	北海道厚岸漁業協同組合
松館 孝一	北海道浜中漁業協同組合	高杉 匡哉	千葉県漁業協同組合連合会
柴田 拓海	自営漁業従事	山田 学	青森県脇野沢村漁業協同組合
関原 燎	北海道枝幸漁業協同組合	柴崎 一正	青森県野辺地町漁業協同組合
吉田 秀斗	北海道紋別漁業協同組合	阿部 令	宮城県漁業協同組合
塚原俊之介	北海道遠別漁業協同組合	村上 一輝	愛媛県信用漁業協同組合連合会

## — 2017年度 階層別研修コースのご案内 —

### 監査士養成コース 独学が難しい会計学・監査論を専門の講師が解説

～科目の理解を深め合格を目指す～

開催日：2017年8月23日(水)～8月25日(金)

会場：全国漁業協同組合学校(千葉県柏市)

講師：会計学 畠山伸一氏(公認会計士)、岡村健司氏(公認会計士)

監査論 森 士郎氏(JF全漁連監査企画部次長役・公認会計士)

募集締切：8月7日(月) (5月下旬より募集要項を送付・HP掲載予定)

### 販売事業コース 水産物の価値を磨く

～鮮魚のバリューチェーンを再考する～

開催日：2017年8月29日(火)～30日(水)

会場：エッサム神田ホール(東京都千代田区)(予定)

講師：婁 小波氏(東京海洋大学 教授)をコーディネーターとし、多数の講師陣を予定しています。

視察先：未定

募集開始：7月中旬より募集要項を送付・HP掲載予定

## 漁業経営指導員養成講座（専門講座）

漁家、中小漁業の経営体制の改善・強化を図るため営漁指導を担当する専門職員の養成・スキルアップをねらいとし、内容は経営指導に必要なテーマで構成しています。

開催日：2017年11月16日(木)～17日(金)

講師：東京海洋大学准教授 工藤貴史氏（沿岸漁業漁家経営に関する概論）

宮城県水産業経営支援協議会水産業経営相談室経営相談員 藤島武雄氏

（漁家経営指導実務経験通じた経営指導のありかた）

公認会計士 岡村健司氏（漁業簿記及び税務）他

募集開始：7月下旬より募集要項を送付・HP掲載予定

## 購買事業コース（第53回JF全漁連石油部門研修会）

開催日：2018年2月（予定）

### —漁村教育会の動き—

2015年4月より漁村教育会の専務理事として就任されました佐藤清吾氏は、2017年3月31日をもちましてご退任されました。佐藤専務理事は、組合学校の2年におよぶ校舎大規模修繕・改修工事の2年目に就任され、学生が安全で安心して過ごせる環境づくりにご尽力をいただくと共に、学生募集活動の先頭に立ち、全国の漁協・高校を積極的に訪問し、入学生の確保に力を注いでいただきました。就任期間中のご功労に深く感謝申し上げますと共に今後、ますますのご活躍を祈念しております。

#### 新専務理事のご紹介

2017年4月1日付けで、河村浩史氏が専務理事として就任いたしました。

河村専務理事は山口県下関市出身。1991年4月に全国漁業協同組合連合会に入会。

購買事業部をはじめ、総務部、経営企画管理部、信用・組織指導部、経営統括部を歴任されました。組合学校を知ってもらうことを目的に、高校・漁協等系統団体を訪問させていただきますので、宜しくお願い申し上げます。

## —組合学校同窓会動き—

### 第 13 回同窓会通常総会・卒業生再教育研修会および J F グループ役職員研修会 開催について

同窓会の通常総会は、昭和 56 年 7 月に第 1 回目が三重県鳥羽市で開催されて以来、今回で 13 回目を迎えます。また、研修会は 12 回目となります。この間、同窓会の皆様をはじめ多くの関係団体よりご理解・ご協力をいただき、継続して開催ができますことを心より厚く御礼あげます。第 13 回の開催案内文書は、6 月中の発送を予定しておりますので、ご参加のご検討をよろしくお願いいたします。

なお、現在、同窓会理事の方に同窓会会員名簿の修正をお願いしておりますが、転居等で所在が不明となられている方が多い状況です。住所等の変更がございましたら組合学校(森本)までご連絡いただきたく宜しく願い申し上げます。

【電話：04-7144-8125 FAX：04-7145-5003】

開催日 2017年7月22日(土) 13:30～19:30

13:30～15:30 卒業生再教育研修会および J F グループ役職員  
研修会

16:00～17:00 同窓会通常総会

17:30～19:30 懇親会

会場 本校(千葉県柏市豊町1-4-5)

回								
覧								

\*掲載させていただきました講師等の役職につきまして、各研修実施日および発行日現在としております。予め、ご了承のほど、よろしくお願い申し上げます。